



諏訪中 だより

令和2年7月30日 諏訪市立諏訪中学校

NO. 3 文責 校長 高坂由美子



明後日からいよいよ夏期休業です。例年に比べて日数が少ない上に、コロナの影響で思うような外出はできないお休みですが、中体連の大会や懇談会など、大切な行事もあります。勉強、部活動、家族との団らんなど、引き続き感染対策に努めながら、有意義なお休みを過ごして下さい。

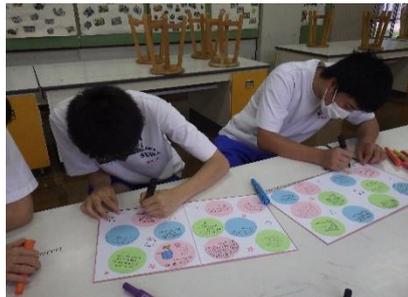


7月の活動を振り返って

7月の生徒たちの活動も充実していました。七夕の折には、生徒会長の呼びかけで意見箱に全校生徒の皆さんから七夕の願いが寄せられましたし、献立表の横には、願いが書かれた梶の葉っぱが置かれました。昔は七夕の願い事を梶の葉に書いたことを栄養士の先生が紹介してくださいました。図書館にも素敵な七夕飾りが置かれるなど、校内が季節の風物詩で彩られていました。



福祉委員会の皆さんはアルミ缶やインクカートリッジの回収を、環境委員会の皆さんは、自分たちで種から育てたマリーゴールドを育ててプランターに植え、社会福祉協議会と児童センターに贈呈してくれました。手書きのメッセージも素敵でした。



また、地域のニッコウキスゲの植樹活動には、生徒有志と職員が参加してきました。かつては一面に咲いていた霧ヶ峰のニッコウキスゲ。鹿によって荒らされてしまったことから、以前のようなニッコウキスゲが咲き誇る美しい景色の復活を目指して、小和田牧野農協の皆さん始め、地域の皆さんによって毎年活動が続けられているそうです。そして22日には2年生の蓼科山登山も行われました。雨続きの天候の中、この日だけは雨もあがり、さらには参加者全員が山頂制覇・無事下山という快挙を成し遂げました。山頂で歌ってくれた校歌が今も心に残っています。



校長講話より

7/9(木)の校長講話では「唯一無二の自分」をテーマに宮澤正之さん(通称さかなクン)の話をしました。今から30年近く前、TV番組に宮澤さんが登場したときは大変衝撃を受けました。魚についての豊富な知識や魚への深い愛。宮澤さんが描く絵は、魚の魅力が存分に表現され、感動すると共に「どうしたらそんなに一つのことを追究できるのだろう。」と不思議に思っていました。以下抜粋します。



- * 友達が描いたタコの絵をきっかけに魚に興味を持つ。魚の絵を描き続けるが、勉強は苦手。数字が魚に見えてくるほどに。
- * 「絵は上手ですばらしいですね。でも、もう少し勉強をさせてくれませんか。」という教師に「このままでいいんです。」という母。「あの子は魚が好きで、絵を描くことが大好きなんです。だからそれでいいんです。」「成績が優秀な子もいればそうでない子もいて、だからいいんじゃないですか。みんながみんな一緒だったらロボットになっちゃいますよ。」・・・すると教師は「では絵を習わせたらどうですか?」と言います。それに対してお母さんは「絵を習ったら、絵の先生と同じ絵になってしまいますでしょ。あの子には、自分の好きなように描いてもらいたいんです。」と返答するのです。
- * 高校卒業後は専門学校に進み、魚の道を目指します。水族館では、水槽の掃除や機械の点検、水質調査など、魚以外のことを覚えることができず挫折。次の熱帯魚店では、珍しい熱帯魚を観察できるも、世話をした魚は必ず売られていく寂しさに耐えられず挫折。寿司店では、水槽の魚の絵を描いて楽しむも、不器用で全く寿司を握ることができず挫折・・・。
- * そんなさかなクンに寿司店の店長さんが声をかけます。「はっきり言って君は寿司職人には向いていないけれど、君の絵はすばらしい。うちの店の壁いっぱい魚の絵を描いてくれないか。」そしてその絵がテレビ局の目にとまり、今のさかなクンにつながっていきます。現在は、東京海洋大学名誉博士、国会での水産資源の参考人、環境省の広報大使など多岐にわたって活躍中!

「好きなことを探究する楽しさ」「あきらめず夢を追い求めれば必ず叶う」「みんなちがってみんないい」「一人一人に違う可能性」「それぞれに花咲く場所があり花咲く時期がある」・・・さかなクンの歩みは私たちに多くのことを示唆してくれます。最後には私から、他の誰でもないあなたにしかない良さがあり、可能性がある。唯一無二の自分を大事にしてほしいというメッセージを伝えました。私たち大人も、教師として、親として、多くのことを考えさせられました。

明るく元気でたのもしい! 諏訪中生のエネルギー

校長講話の準備に体育館に行くと、2年生が広い体育館を一生懸命雑巾がけをしていました。息を切らしながら、ひたすら雑巾をかける姿に、感動して胸が詰まりました。どこの清掃分担も真剣に磨き上げており、諏訪中全体で清掃を大事にしていることが感じられます。また、壮行会に向けて、昼休みの中庭には元気な応援の声が響きます。寒直さや誠実さ、活気、まさしく学校教育目標にある「明るく元気でたのもしい」を体現しているようです。



頑張れ3年生!!!

いよいよ中体連諏訪大会が始まります。(卓球と水泳は24日に実施) 壮行会に向けた応援練習をはじめ、1, 2年生からも温かなメッセージが寄せられていました。今年度は休校が長引き、思うように部活動を行うことができなかつた上、大会も縮小化され、3年生の皆さんは悔しい思いを噛みしめてきたことでしょう。代替大会ではありますが、最後の大会、仲間と共に思い切り楽しんでほしいと願います。仲間がいなければ、ここまで頑張り続けることは難しかったことでしょう。共に練習に励んだ仲間、皆の成長を願い指導し続けてくれた顧問の先生、そして食事や健康管理、練習への送り迎え等、ずっと支え続けてくれたおうちの方の姿を思い起こしながら、大会に臨んでください。この大会を開催するために、多くの方がご苦勞して下さいました。勝ち負けだけでなく、お世話になったすべての方への感謝を込めて、堂々と全力でプレーをすること、すべてを出し切り自分の次のステージへの原動力とすることが、何よりの恩返しです。健闘を祈ります!